

東京農業大学稲花小学校

学校だより【2023年9月11日】第176号



地震！

9月5日(火), 13時27分に続いて33分にも、千葉県北西部を震源とする地震がありました。2回とも世田谷区の震度は2とのことでしたが、授業中のことです。教室の子どもたちの様子を聞くと、指示がなくても落ち着いて机の下に入り、身を守ることができたとのことでした。どんな時にも落ち着いて行動できる子どもたちを、ちょっと誇らしく思った日でした。

本校では9月1日(金)に地震とそれにもなう火事を想定した避難訓練をしたばかりでしたが、これからも子どもたちに防災意識を身に付けさせる必要があります。また、災害は地震だけではありません。家庭や学校など、大人に守られている時だけでなく、通学中など様々な場面も想定しなくてはなりません。ご家庭でも、様々な災害への備えをお子様としていただきますようお願いいたします。

食事のマナーは大丈夫？

新学期がはじまり、久しぶりの給食を楽しむ毎日です。配膳や下膳を自分たちできちんとできる子どもたちを頼もしく思いながら、その様子を見ています。しかし、気になるのは食事のマナーです。食事のマナーがよく所作の美しい子どもも多い中、お箸の持ち方やお茶碗の持ち方が気になる子どもも少なからずいます。中には、いわゆる「犬食い」に近くなっている子どももいて残念です。学校でも注意をしていきますが、ご家庭でも客観的にお子様の食事の様子をご覧いただき、指導をお願いします。

幸せに生活する一つのポイントは、家庭や職場における良好な人間関係だといわれます。多くの場合、私たちは、マナーの良い人、あるいは、礼儀正しい人とともに家庭を築き、あるいは、一緒に仕事をしたいと思うのではないのでしょうか。また、マナー良くふるまうということは、他人への思いやりを示していることにもなります。マナーは子どもの時からしっかりと身に付けさせたいものです。食事のマナーはその第一歩といえます。

臨時休校

9月8日(金)は、台風13号(インニョン)が関東地方に接近あるいは上陸するという恐れがあり、本校では臨時休校としました。

「学校生活のしおり」で予め共有しているように、本校では 午前6時から6時10分の時点で、世田谷区(東京23区西部)に「暴風」「大雨」「洪水」「大雪」などのいずれかの警報が発令されている場合は、臨時休校等の措置を行うこととしています。実は、8日(金)の午前6時には警報は発令されていませんでした。しかし、安全な登下校、とくに下校時の安全確保を第一として、臨時休校の判断をいたしました。

午前6時過ぎに保護者の皆様には、児童見守り安心システム「ツイタもん」のメール機能により臨

時休校についてお知らせをしましたが、ご理解とご協力をありがとうございました。

なお、台風は災害ではありますが、子どもたちにとっては学びの機会でもあります。臨時休校の一日を利用して、台風そのものについて学ぶだけでなく、気圧、風速、雨量などの数値をじっくりと理解したり、進路や各地の被害と結び付けて地図を読んだり、インニョンの意味を調べてみるなど、ご家族で様々な取り組みができたことを願っています。

連合後援会総会

9月8日(金)の午後、学校法人東京農業大学連合講演会総会ほかが明治記念館(港区)で開催されました。本校にはいわゆるPTAはありませんが、学校法人参加の2大学、3高等学校、3中学校そして稲花小学校には、全保護者を会員とする教育後援会が組織されています。

この総会やその後の懇親会には、本校からは東京農業大学稲花小教育後援会の会長である西 雄大様、副会長の加藤一郎様、校長、教頭、事務室長が出席し、法人理事長、各校の学長や校長・教頭とも懇親を深めました。また、9日(土)および10日(日)には教育後援会の役員の皆様は、静岡県にある富士農場を訪問しました。本校の教育後援会独自の活動に加え、法人傘下のすべての学校の教育後援会との連携が続くことを願っています。そして、本校の教育後援会においても、本校開校以来、ボランティアで代々の役員を務めてくださる保護者の皆様には、いつも感謝しています。

校長も懇親会の席で、ご挨拶する機会をいただきましたが、5年生が東京農業大学北海道オホーツクキャンパスへ宿泊学習に出発することを報告すると、期せずして皆様から暖かい拍手をいただき感激しました。

東京農業大学稲花小学校

校長 夏秋 啓子